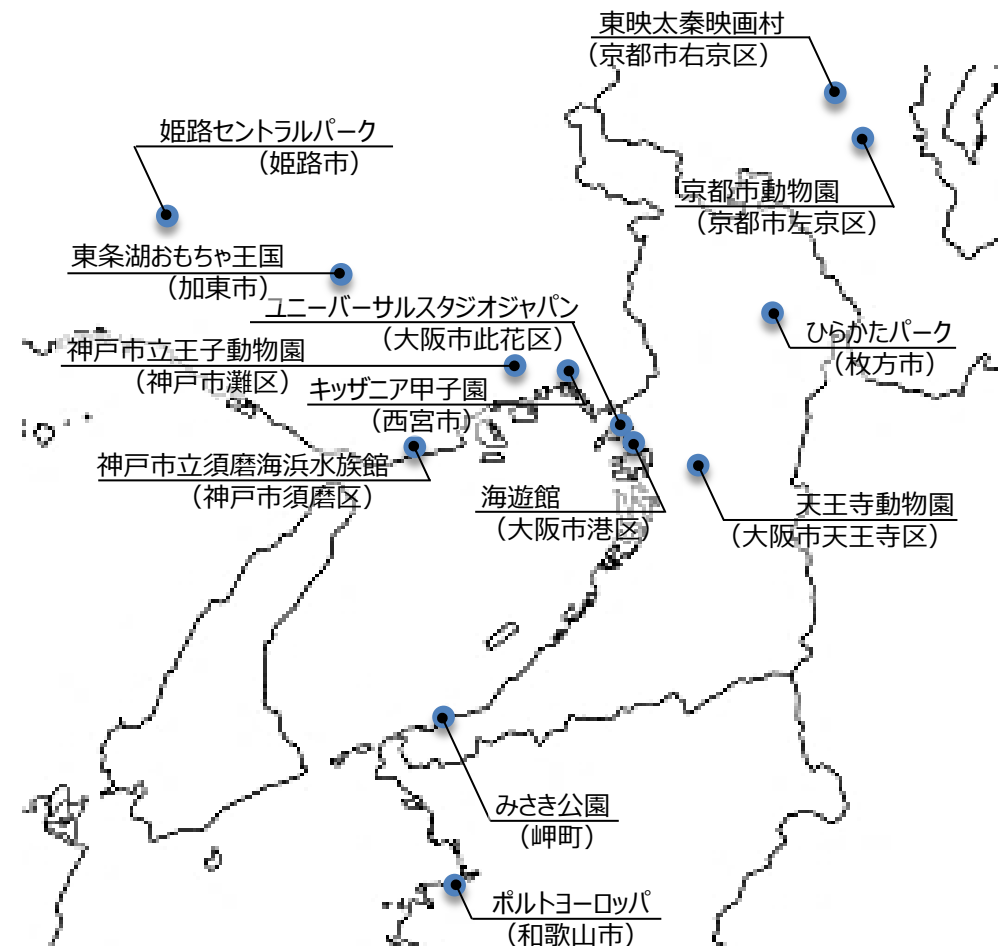


## ③ 集客機能

### ③集客機能

- ・大規模テーマパーク、公園等 …… 3
- ・多様なスポーツ施設 …… 5
- ・国際会議・見本市等のコンベンション機能 …… 7
- ・臨海部エリアの大規模用地 …… 8
- ・広域アクセスの拠点（空港） …… 10
- ・広域アクセスの拠点（港湾） …… 11
- ・広域アクセスの拠点（鉄道駅） …… 12
- ・国際的スポーツイベント …… 13
- ・スケートリンクを核としたまちづくり  
（りんくうタウン） …… 16
- ・府営公園のにぎわい空間の創出 …… 17
- ・「2025日本万国博覧会」基本構想案 …… 18
- ・国際観光エンターテイメント  
（統合型リゾート（IR）） …… 20
- ・国際観光エンターテイメント  
（深日・洲本間フェリー） …… 21
- ・国際観光エンターテイメント  
（クルーズ船の寄港実績） …… 22
- ・国際観光エンターテイメント  
（LCCの状況） …… 23
- ・国際観光エンターテイメント  
（関西国際空港第2ターミナルビル拡張） …… 24
- ・国際観光エンターテイメント  
（プライベートジェットの状況） …… 25
- ・新たな交通拠点  
（北大阪急行延伸部沿線のまちづくり） …… 26
- ・新たな交通拠点  
（モノレール延伸部沿線のまちづくり） …… 28

# 大規模テーマパーク、公園等（大規模テーマパーク）



## ■大阪府内施設

施設名	所在地	入場者数（万人）	
		H26年度	H27年度
ユニバーサルスタジオジャパン	大阪市此花区	1,270	1,390
海遊館	大阪市港区	219	245
天王寺動物園	大阪市天王寺区	136	173
ひらかたパーク	枚方市	109	116
みさき公園	岬町	40	41

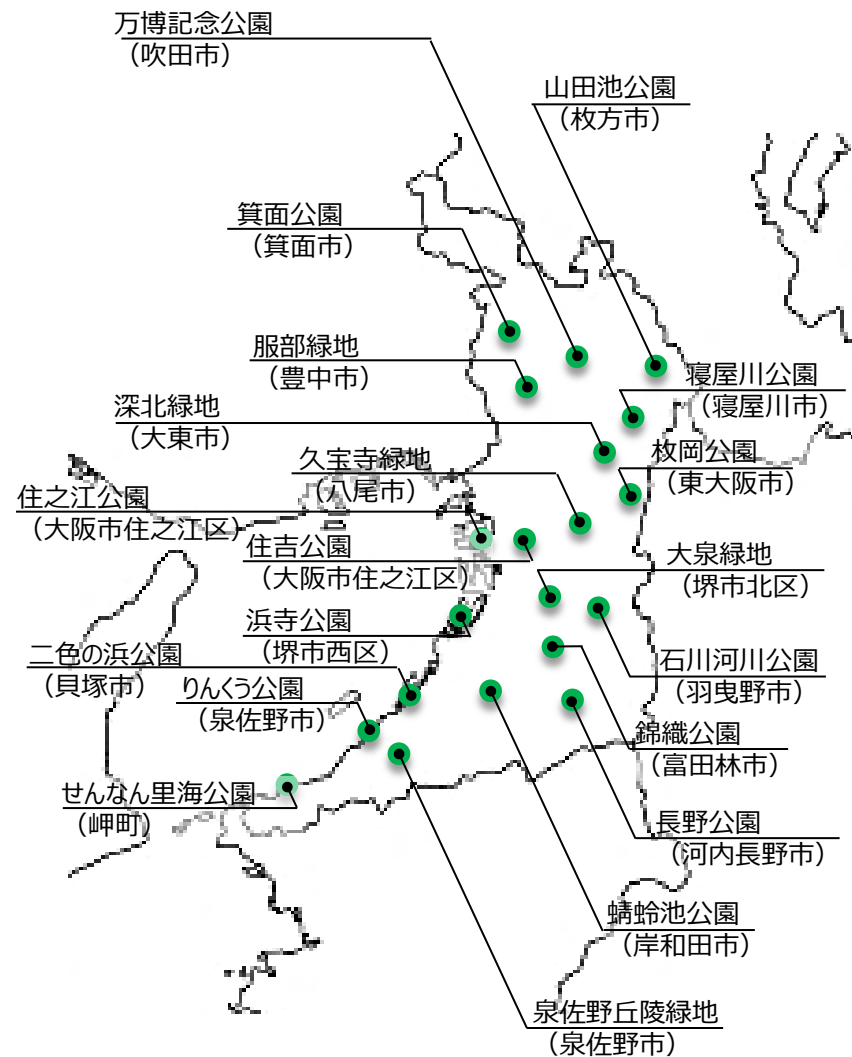
## ■大阪府外施設

施設名	所在地	入場者数（万人）	
		H26年度	H27年度
神戸市立王子動物園	神戸市灘区	117	125
京都市動物園	京都市左京区	82	121
神戸市立須磨海浜水族館	神戸市須磨区	118	111
東映太秦映画村	京都市右京区	86	95
キッザニア甲子園	西宮市	73	73
姫路セントラルパーク	姫路市	58	65
ポルトヨーロッパ	和歌山市	59	64
東条湖おもちゃ王国	加東市	46	50

レジャーランド&レクパーク総覧2016、2017を基に作成

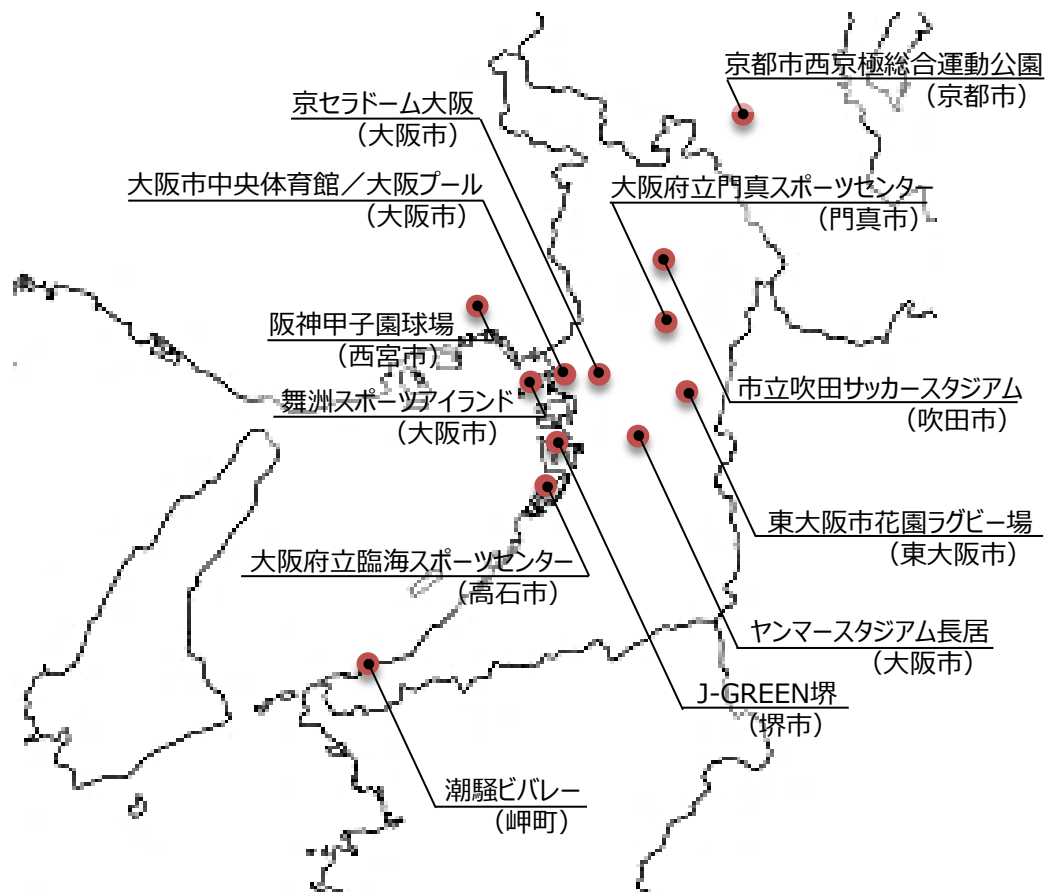
# 大規模テーマパーク、公園等（公園）

	施設名	所在地	開設年	施設面積	H27年度 来場者数 (万人)
①	服部緑地	豊中市	昭25	126.3ha	674.8
②	大泉緑地	堺市北区	昭47	101.5ha	262.5
③	万博記念公園	吹田市	昭47	約260ha	213.1
④	浜寺公園	堺市西区	明6	75.1ha	205.8
⑤	久宝寺緑地	八尾市	昭46	38.4ha	194.2
⑥	箕面公園	箕面市	明31	83.8ha	113.2
⑦	山田池公園	枚方市	昭54	71.9ha	94.8
⑧	住吉公園	大阪市住之江区	明6	8.0ha	92.0
⑨	蜻蛉池公園	岸和田市	平3	57.6ha	91.7
⑩	深北緑地	大東市	平3	41.0ha	89.2
⑪	二色の浜公園	貝塚市	昭26	41.1ha	77.3
⑫	枚岡公園	東大阪市	昭13	43.8ha	74.5
⑬	寝屋川公園	寝屋川市	昭57	32.3ha	73.2
⑭	錦織公園	富田林市	昭62	65.7ha	70.0
⑮	住之江公園	大阪市住之江区	昭5	15.1ha	52.5
⑯	せんなん里海公園	岬町	平9	32.1ha	46.6
⑰	りんくう公園	泉佐野市	平8	19.1ha	41.9
⑱	石川河川公園	羽曳野市	平7	73.7ha	26.4
⑲	長野公園	河内長野市	昭26	46.3ha	20.1
⑳	泉佐野丘陵緑地	泉佐野市	平26	12.7ha	2.5



# 多様なスポーツ施設①

- 大阪には、多様なスポーツ施設が集積するとともに、野球やサッカー、バレー、バスケなどの様々なトップスポーツチームを擁している。



## ■大阪を本拠地とする主なトップスポーツチーム

- オリックス・バファローズ (野球)
- セレッソ大阪、ガンバ大阪 (サッカー)
- コノミヤ・スペランツァ大阪高槻、セレッソ大阪堺レディース (女子サッカー)
- シュライカー大阪 (フットサル)
- 堺ブレイザーズ、パナソニック パンサーズ、サントリーサンバーズ (バレー)
- JTマーヴェラス (女子バレー)
- 大阪エヴェッサ (バスケ)
- 近鉄ライナーズ、NTTドコモレッドハリケーンズ (ラグビー)

## ■その他関西を本拠地とする主なトップスポーツチーム

- 阪神タイガース (野球)
- ヴィッセル神戸、京都サンガ (サッカー)
- INAC神戸レオネッサ (女子サッカー)
- デウソン神戸 (フットサル)
- 東レアローズ (女子バレー)
- 京都ハンナリーズ、西宮ストークス、バンビシャス奈良 (バスケ)
- 神戸製鋼コベルコスティーラーズ (ラグビー)

など

## 多様なスポーツ施設②

施設名称	所在地	施設概要	その他
東大阪市 花園ラグビー場	東大阪市	完成：1929年 ラグビー専用の第1・2グラウンド 陸上競技場併設の第3グラウンド 収容人数30,000人	日本初のラグビー専用スタジアム 2015年からは東大阪市が所有 (株)東大阪スタジアムが業務委託を受けて運営
J-GREEN堺	堺市	完成：2010年4月 天然芝サッカー場(メイン1面、4面)、 人工芝サッカー場(11面)、 フットサルコート(8面)、宿泊施設 など	2012年度から「ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点」に指定
ヤンマースタジアム長居 (長居陸上競技場)	大阪市 東住吉区	完成：1964年(1996年5月拡張) 日本陸上競技連盟第1種公認 IAAF国際陸上競技連盟 クラス1公認 トラック400m×9レーン 天然芝グラウンド	長居公園内にある陸上競技場。大阪市が所有し、指定管理者として長居公園スポーツみどり振興グループが運営管理 2014年からネーミングライツにより、「ヤンマースタジアム長居」(Jリーグ セレッソ大阪の本拠地)
市立吹田 サッカースタジアム	吹田市	完成：2016年2月 サッカー専用スタジアム 収容人数39,694人	株式会社ガンバ大阪が指定管理者として運営管理。契約期間は2063年3月までの約48年間で、スポーツ施設としては異例の長期契約 (Jリーグ ガンバ大阪の本拠地)
潮騒ビバレー (せんなん里海公園)	岬町	3,000人を収容できる 国内唯一の常設ビーチバレー競技場	阪南市の箱作海水浴場(ピチピチビーチ)と岬町の淡輪海水浴場(ときめきビーチ)が隣接 1997年より全日本ビーチバレー女子選手権大会開催
大阪府立 門真スポーツセンター	門真市	完成：1996年 メインアリーナ：観客席6,000席 春・夏：プール 秋：フロア／ 冬：スケートリンク、	1997年に開催されたなみはや国体(夏季大会)のメイン会場 2015年10月1日から愛称が「東和薬品RACTABドーム」 1996、2005、2014年 NHK杯国際フィギアスケート競技会開催

その他、京セラドーム大阪(野球場)、大阪市中央体育館/大阪プール、舞洲スポーツアイランド、大阪府立臨海スポーツセンター など多数

# 国際会議・見本市等のコンベンション機能



## 主なコンベンション施設

施設名	所在地	展示場面積	会議収容人数
大阪府立国際会議場 (グランキューブ大阪)	大阪市 北区	2,600m <sup>2</sup> イベントホール	2,754人 メインホール
ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター	大阪市 北区	1,700m <sup>2</sup> ホール合計	1,750人 ホール合計
大阪国際交流センター (アイハウス)	大阪市 天王寺区	2,280m <sup>2</sup> 大ホール	1,006人 大ホール
インテックス大阪	大阪市 住之江区	※1 10,535m <sup>2</sup> 総展示面積	-
大阪城ホール	大阪市 中央区	3,500m <sup>2</sup> アリーナ	16,000人 アリーナ
ATCホール アジア太平洋トレードセンター	大阪市 住之江区	6,850m <sup>2</sup> ホール合計	3,600人 Aホール

※1：屋外展示面積含む

## 都市別国際会議の状況

都市	2015年		2014年		2013年	
	件数	順位	件数	順位	件数	順位
シンガポール	736	1	850	1	994	1
ブリュッセル	665	2	787	2	436	2
ソウル	494	3	249	5	242	4
パリ	362	4	325	4	180	7
ウィーン	308	5	396	3	318	3
東京	249	6	228	6	228	5
バンコク	242	7	189	9	55	32
ベルリン	215	8	167	11	89	16
バルセロナ	187	9	193	8	195	6
ジュネーブ	172	10	173	10	126	11
京都	56	34	56	34	52	34
神戸	35	52	25	76	22	76
大阪	33	57	39	47	23	74
横浜	31	61	50	37	51	36
名古屋	22	83	28	65	24	72
仙台	20	93	16	117	11	157

UIA国際会議統計資料に基づきJNTOが作成

## 会場別国際会議の開催件数（大阪府のみ）10件以上

会場名	件数	外国人 参加者数	国内 参加者数	参加者 総数
大阪大学	70	1,190	10,537	11,727
大阪府立国際会議場	34	7,614	69,217	76,831
ナレッジキャピタル (グランフロント大阪)	26	1,391	40,212	41,603
大阪市立大学	21	375	4,472	4,847
関西大学	15	183	4,245	4,428

JNTO「2015年 国際会議統計」を基に作成

# 臨海部エリアの大規模用地①

## 臨海エリアの大規模開発用地

### ① 夢洲

#### 事業概要

良好な都市環境の保全や公害防止のため、大阪市内で発生する廃棄物や建設発生土砂等の処理場として活用。

また、建設発生土砂等の受入が完了した先行開発地区では、国際コンテナ戦略港湾として、高次物流機能を集積し、国際物流機能の強化を図るとともに、関西イノベーション国際戦略総合特区を活用し、日本の産業をリードする環境技術や新エネルギー産業の生産拠点化を図る。

#### 産業・物流拠点の形成

##### 夢洲コンテナターミナル

C-10～12においては、メガオペレーターである夢洲コンテナターミナル株式会社が一体運営し、バースウィンドウやヤードプランニングを一元的にコントロールすることにより、効率的なコンテナ荷役を実現。さらに、C-12（延伸部）の工事に着工しており、平成30年度完了予定。

### ② 泉大津フェニックス

#### 事業概要

目的：大阪湾フェニックス計画に基づく産業廃棄物等による海面埋立埋立てた土地の活用による港湾機能整備

土地利用面積：約 205 ha（埋立面積 202 ha）

土地利用計画：埠頭用地、港湾関連用地、交流厚生用地、工業用地、緑地、道路用地

埋立工事開始：平成4年1月（廃棄物受入開始）





# 臨海部エリアの大規模用地②

## 臨海エリアの大規模開発用地

### ③ちきりアイランド（阪南2区）

#### 事業概要

目的：市街地の住工混在の解消、産業の活性化や港湾物流機能の強化・拡充、大阪湾の水質改善等

土地利用面積：約140ha（埋立面積 約138ha）

土地利用計画：埠頭用地、保管施設用地、製造業用地、供給処理施設用地、マリナー用地、緑地、道路用地

埋立工事開始：平成11年11月

### ④りんくうタウン

#### 優れたインフラ整備と5つの産業ゾーン

公園、緑地、道路等を含めたりんくうタウンの面積は318.4ha

そのうち129.7haの産業用地は、土地の利用目的によって、商業業務ゾーン、流通・製造・加工ゾーン、住宅関連ゾーン、空港関連産業ゾーン、工業団地ゾーンの5つのゾーンに分かれている。

西日本最大級のショッピングセンター、イオンモールりんくう泉南やりんくうプレミアム・アウトレット、りんくうプレジャータウンSEACLEには年間約2000万人が訪れ、関西屈指の観光エリアとなるなど、名実共に賑わいあふれるまちに成長。

平成20年4月：りんくうタウン駅南側に国土交通省航空保安大学校が開校

平成21年4月：りんくうタウン駅北側に大阪府立大学りんくうキャンパスが開校



# 広域アクセスの拠点（空港）

## ■ 空港利用状況（H27年度）

空港名	乗降客数	単位（人）		貨物取扱量	単位（t）		着陸回数	単位（回）		滑走路（m）
		国内線	国際線		国内線	国際線		国内線	国際線	
関西国際	23,972,519	6,784,084	17,188,435	699,772	22,593	677,179	84,645	24,905	59,740	3,500/4,000
大阪国際	14,626,733	14,626,431	302	131,752	131,752	0	69,905	69,898	7	1,828/3,000

国土交通省航空局「平成27年空港管理状況調書」を基に作成

## ■ 全国航空乗降客数（H27年度）

（単位：人）

順位	空港名	国内線	国際線	合計
1	東京国際	62,553,383	13,434,345	75,987,728
2	成田国際	6,885,598	28,470,388	35,355,986
3	関西国際	6,784,084	17,188,435	23,972,519
4	福岡	16,721,320	4,646,406	21,367,726
5	新千歳	18,561,147	2,277,917	20,839,064
6	那覇	16,043,254	2,501,150	18,544,404
7	大阪国際	14,626,431	302	14,626,733
8	中部国際	5,524,407	4,886,499	10,410,906
9	鹿児島	5,070,723	163,934	5,234,657
10	熊本	3,163,477	70,567	3,234,044

国土交通省航空局「平成27年空港管理状況調書」を基に作成

# 広域アクセスの拠点（港湾）

港名	乗降船客数					
	総数		外国航路		内国航路	
	乗船	降船	乗船	降船	乗船	降船
平成24年	757,824	783,999	53,576	52,208	704,248	731,791
平成25年	782,950	813,970	49,241	50,885	733,709	763,085
平成26年	741,695	763,647	35,137	40,102	706,558	723,545
大阪港	463,510	480,460	35,137	40,102	428,373	440,358
堺泉北港	81,818	88,597	-	-	81,818	88,597
阪南港	-	-	-	-	-	-
深日港	-	-	-	-	-	-
尾崎港	-	-	-	-	-	-
泉州港	196,367	194,590	-	-	196,367	194,590
泉佐野港	-	-	-	-	-	-

- 国際戦略港湾（大阪港、神戸港、東京港、横浜港、川崎港）**  
長距離の国際海上コンテナ運送に係る国際海上貨物輸送網の拠点となり、かつ、当該国際海上貨物輸送網と国内海上貨物輸送網とを結節する機能が高い港湾であって、その国際競争力の強化を重点的に図ることが必要な港湾として政令で定めるもの
- 国際拠点港湾（堺泉北港、名古屋港など18港）**  
国際戦略港湾以外の港湾であって、国際海上貨物輸送網の拠点となる港湾として政令で定めるもの
- 重要港湾（阪南港、西宮尼崎芦屋港、舞鶴港など102港）**  
国際戦略港湾及び国際拠点港湾以外の港湾であって、海上輸送網の拠点となる港湾その他の国の利害に重大な関係を有する港湾として政令で定めるもの
- 地方港（深日港、尾崎港、泉州港、泉佐野港など808港）**  
国際戦略港湾、国際拠点港湾及び重要港湾以外の港湾



# 広域アクセスの拠点（鉄道駅）

- 大阪府内主要駅1日平均乗降車人員（2014年（平成26年））

			乗降客数	単位（人）		総乗降客人員 （人）
				乗車人員	降車人員	
新大阪駅	JR	新大阪駅	106,300	53,150	53,150	240,046
	市営地下鉄	新大阪駅	133,746	66,261	67,485	
大阪駅周辺エリア	JR	大阪駅	847,516	423,758	423,758	2,347,472
	JR	北新地駅	96,098	48,049	48,049	
	市営地下鉄	梅田駅	438,055	218,093	219,962	
	市営地下鉄	東梅田駅	159,890	80,176	79,714	
	市営地下鉄	西梅田駅	107,675	56,659	51,016	
	阪神	梅田駅	164,755	83,410	81,345	
	阪急	梅田駅	533,483	268,652	264,831	
難波駅周辺エリア	JR	難波駅	51,064	25,532	25,532	802,663
	市営地下鉄	難波駅	343,136	169,024	174,112	
	阪神	大阪難波駅	54,501	27,482	27,019	
	近鉄	大阪難波駅	133,858	67,658	66,200	
	南海	難波駅	220,104	112,327	107,777	

※JRは乗車人員のみの発表のため、降車人員は乗車人員と同数を想定  
大阪府「平成二十七年度大阪府統計年鑑」を基に作成

# 国際的スポーツイベント（ラグビーワールドカップ2019）

開催概要	第1回大会は1987年に開催され、4年ごとに開催されている。優勝トロフィーは「ウェブ・エリス・カップ」。 オリンピック・パラリンピック、FIFAワールドカップとともに、世界3大スポーツ大会。
会場開催都市	札幌市、岩手県・釜石市、埼玉県・熊谷市、東京都、神奈川県・横浜市、静岡県、愛知県・豊田市、 <b>大阪府・東大阪市</b> 、神戸市、福岡県・福岡市、熊本県・熊本市、大分県
開催日程	<b>2019年9月20日に東京で開幕戦、11月2日に横浜で決勝戦</b>
開催都市の取組	2015年 3月 2日 開催都市決定 4月23日 花園ラグビー場みらい魅力活性化委員会設置 7月 1日 大阪府・東大阪市で大会準備共同事務室設置 2016年 8月22日 ラグビーワールドカップ2019大阪・花園開催推進委員会設置 2017年 2月 東大阪市花園ラグビー場改修着工予定

開催年	ホスト国（地域）
第1回 1987年	ニュージーランド、オーストラリア
第2回 1991年	イングランド
第3回 1995年	南アフリカ共和国
第4回 1999年	ウェールズ
第5回 2003年	オーストラリア
第6回 2007年	フランス
第7回 2011年	ニュージーランド
第8回 2015年	イングランド
第9回 2019年	日本



東大阪市花園ラグビー場

開催会場	所在地	収容人数
札幌ドーム	札幌市	41,410人
釜石鶴住居復興スタジアム（仮称）	釜石市	16,000人
熊谷県営ラグビー場	熊谷市	24,000人
東京スタジアム	調布市	49,970人
横浜国際総合競技場	横浜市	72,327人
小笠山総合運動公園スタジアム	袋井市	50,889人
豊田スタジアム	豊田市	45,000人
<b>東大阪市花園ラグビー場</b>	<b>東大阪市</b>	<b>30,000人</b>
神戸市御崎公園球技場	神戸市	30,132人
東平尾公園博多の森球技場	福岡市	22,563人
熊本県民総合運動公園陸上競技場	熊本市	32,000人
大分スポーツ公園総合競技場	大分市	40,000人

# 国際的スポーツイベント（東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会）

名称	概要	競技
オリンピック競技大会	開催期間:2020年7月24日（金） ～8月9日（日） 競技数:33競技	水泳,アーチェリー,陸上競技,バドミントン,野球/ソフトボール,バスケットボール,ボクシング,カヌー,自転車競技,馬術,フェンシング,サッカー,ゴルフ,体操,ハンドボール,ホッケー,柔道,空手,近代五種,ボート,7人制ラグビー,セーリング,射撃,スケートボード,スポーツクライミング,サーフィン,卓球,テコンドー,テニス,トライアスロン,バレーボール,ウエイトリフティング,レスリング
パラリンピック競技大会	開催期間:2020年8月25日（火） ～9月6日（日） 競技数:22競技	アーチェリー,陸上競技,バドミントン,ポッチャ,カヌー,自転車競技,馬術,5人制サッカー,ゴールボール,柔道,パワーリフティング,ボート,射撃,シットイングバレーボール,水泳,卓球,テコンドー,トライアスロン,車椅子バスケットボール,車いすフェンシング,ウィルチェアラグビー,車いすテニス

## オリンピック開催実績（夏季大会）

回	開催年	開催地（国）	参加国数	参加人数
1	1896	アテネ（ギリシャ）	14	241
2	1900	パリ（フランス）	24	997
3	1904	セントルイス（アメリカ）	12	651
4	1908	ロンドン（イギリス）	22	2,008
5	1912	ストックホルム（スウェーデン）	28	2,407
6	1916	ベルリン（ドイツ）	中止	
7	1920	アントワープ（ベルギー）	29	2,622
8	1924	パリ（フランス）	44	3,088
9	1928	アムステルダム（オランダ）	46	2,883
10	1932	ロサンゼルス（アメリカ）	37	1,334
11	1936	ベルリン（ドイツ）	49	3,963
12	1940	東京（日本）→返上 ヘルシンキ（フィンランド）	中止	
13	1944	ロンドン（イギリス）	中止	
14	1948	ロンドン（イギリス）	59	4,104
15	1952	ヘルシンキ（フィンランド）	69	4,955
16	1956	メルボルン（オーストラリア） ストックホルム（スウェーデン）	67 29	3,155 159
17	1960	ローマ（イタリア）	83	5,338
18	1964	東京（日本）	93	5,152
19	1968	メキシコシティ（メキシコ）	112	5,516
20	1972	ミュンヘン（西ドイツ）	121	7,234
21	1976	モントリオール（カナダ）	92	6,084
22	1980	モスクワ（ソ連）	80	5,179
23	1984	ロサンゼルス（アメリカ）	140	6,829
24	1988	ソウル（韓国）	159	8,397
25	1992	バルセロナ（スペイン）	169	9,364
26	1996	アトランタ（アメリカ）	197	10,318
27	2000	シドニー（オーストラリア）	199	10,651
28	2004	アテネ（ギリシャ）	201	10,625
29	2008	北京（中国）	204	10,942
30	2012	ロンドン（イギリス）	204	10,568
31	2016	リオデジャネイロ（ブラジル）		
32	2020	東京（日本）		

## パラリンピック開催実績（夏季大会）

回	開催年	開催地（国）	参加国数	参加人数
1	1960	ローマ（イタリア）	23	400
2	1964	東京（日本）	21	378
3	1968	テルアビブ（イスラエル）	29	750
4	1972	ハイデルベルグ（ドイツ）	43	984
5	1976	トロント（オーストラリア）	40	1,657
6	1980	アーネム（アルヘルム）（オランダ）	42	1,973
7	1984	ニューヨーク（アメリカ） ストックマンデビル病院（イギリス）	54	2,102
8	1988	ソウル（韓国）	61	3,057
9	1992	バルセロナ（スペイン）	83	3,001
10	1996	アトランタ（アメリカ）	104	3,259
11	2000	シドニー（オーストラリア）	122	3,881
12	2004	アテネ（ギリシャ）	135	3,808
13	2008	北京（中国）	146	3,951
14	2012	ロンドン（イギリス）	164	4,237
15	2016	リオデジャネイロ（ブラジル）	159	4,333
16	2020	東京（日本）		

# 国際的スポーツイベント（関西ワールドマスターズゲームズ2021）

ワールドマスターズゲームズとは  
 ワールドマスターズゲームズは、国際マスターズゲームズ協会が4年ごとに開催する、**原則30歳以上のスポーツ愛好者であれば誰もが参加できる**生涯スポーツの国際総合競技大会。  
 オリンピックの翌年に開催され、第一回は1985年にトロントで開催されました。2013年(第8回大会)はイタリア・トリノで開催、次回大会(第9回大会)は、2017ニュージーランド・オークランドで予定。

開催概要	開催日時	<b>2021年5月15日(土)～5月30日(日) 16日間</b>
	競技	アーチェリー、陸上競技、バドミントン、バスケットボール、カヌー、自転車、ホッケー、サッカー、オリエンテーリング、ボート、射撃、ソフトボール、スカッシュ、卓球、トライアスロン、ウエイトリフティング、野球、ボウリング、ダンススポーツ、ゴルフ、ハンドボール、柔道、空手道、ラグビーフットボール、セーリング、水泳、テニス、綱引、バレーボール、テコンドー、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール（32種目55競技）
	目標参加者数	約50,000人【内訳】国外参加者数：20,000人、国内参加者数：30,000人【(参考)09年シドニー大会<約3万人>、13年トリノ大会<約2万人>】
	開催競技場	関西広域連合域内（2府6県4政令指定都市）

- ### 大阪府内での開催地・種目
- 岸和田市 種目：自転車・BMX  
会場：サイクルピア岸和田BMXコース（岸和田競輪場）
  - 東大阪市 種目：ラグビーフットボール  
会場：東大阪市花園ラグビー場
  - 泉南市 種目：水泳・オープンウォーター  
会場：タリイサザンビーチ（りんくう南浜海水浴場）
  - 堺市 種目：サッカー、フットサル  
会場：J-GREEN堺
  - 大阪市 閉会式  
会場：未定

回(年)開催地	参加国・参加者数	回(年)開催地	参加国・参加者数	回(年)開催地	参加国・参加者数
第1回(1985)カナダ	61ヶ国・8,305人	第4回(1998)アメリカ	101ヶ国・11,000人	第7回(2009)オーストラリア	95ヶ国・28,676人
第2回(1989)デンマーク	76ヶ国・5,437人	第5回(2002)オーストラリア	97ヶ国・24,886人	第8回(2013)イタリア	107ヶ国・19,000人
第3回(1994)オーストラリア	71ヶ国・23,659人	第6回(2005)カナダ	89ヶ国・21,600人	第9回(2017)ニュージーランド	約25,000人(目標)

# スケートリンクを核としたまちづくり（りんくうタウン）

## ■ アイススケートの国際大会

### ■ 事業対象地

都市計画緑地「りんくう公園」予定  
104,426.09平方メートル（約10.4ha）

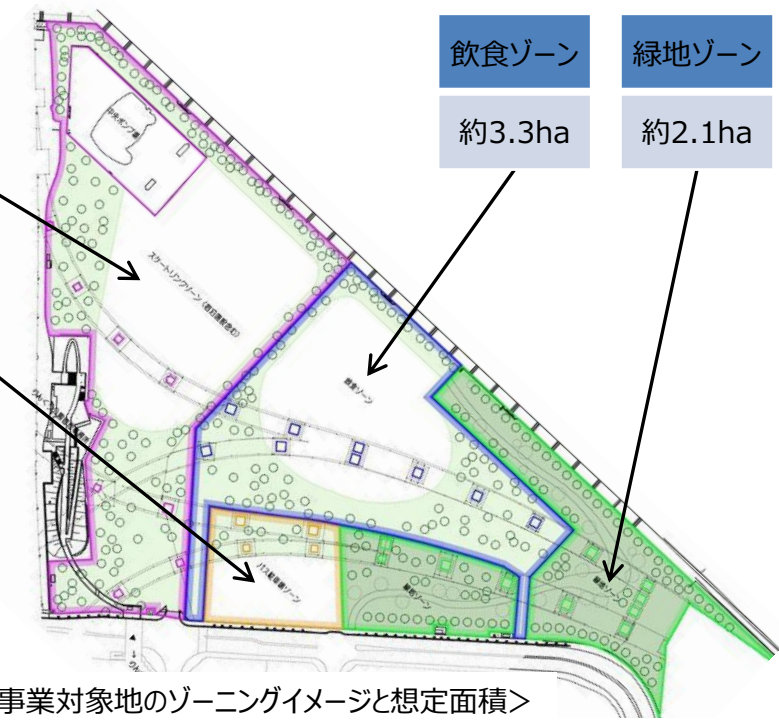


スケートリンクゾーン  
(宿泊施設含む)  
約4.3ha

バス駐車場ゾーン  
約0.7ha

飲食ゾーン  
約3.3ha

緑地ゾーン  
約2.1ha



<事業対象地のゾーニングイメージと想定面積>

## ■ 土地利用ゾーニングと施設整備のコンセプト（抜粋）

### ① スケートリンクゾーン

- ▶ ナショナルトレーニングセンターとして機能する通年型で国際規格リンク2面（30m×60m／面）の整備を目指す
- ▶ NHK杯等の大会開催時に多数の関係者が宿泊できる施設の併設を目指す
- ▶ 完成目標：2019年（平成31年） 収容人数：4000人

## ■ スケートリンクを核とした、豊かな緑と賑わいあふれる公園的空間のまちづくりに関する 開発運営事業者の選定に係るエントリー募集など

- 2016年1月29日 エントリー募集開始
- 2016年3月22日 エントリー募集結果公表
- 2016年6月21日 一般社団法人関空アイスアリーナ設立
- 2016年7月1日～2017年3月31日  
スケートリンクの自治体クラウドファンディングの実施（第1期）  
第1期目標額：2億円（建設完成までには概ね40億円の事業費がかかる見込み）



## ◇公園のにぎわい創出＜規制緩和＞

- 民間の活力やノウハウを活かした売店・カフェ等の便益施設の設置・運営による質の高いサービスの提供や、企業やNPO等と連携・協力したイベントの開催などにより、公園の新たな魅力創出を推進する。



公園での野外コンサート（大泉緑地）  
※ flumpool LIVE2015（提供：キョードー大阪）



カフェ（イメージ）  
※ 富岩運河環水公園（提供：富山県）

## 公園のにぎわい創出イメージ

「大阪府都市整備中期計画（案）」平成28年3月改訂を基に作成



## 【参考】

### 二子玉川公園に、 スターバックス二子玉川公園店オープン （H25.7.26）

- 公園を眺めながらゆっくり飲食ができる場所に設置。
- 環境に配慮し、景観に合うよう屋上に緑を配している。

# 「2025日本万国博覧会」基本構想案 ①【再掲】

## 基本理念

- ◇ 21世紀の健康の問題は、世界全体の課題
- ◇ 高齢化の波は、先進国から世界各国へ拡大
- ◇ 2025年は、本格的な超高齢社会や超スマート社会の到来など、新たな社会に向けた変革期に

**人類の知を結集し、健康に関する課題解決に向けた挑戦を重ねることで、世界中の人がよりよく生きる社会の実現をめざしていく契機にしたい。**

▶ **人類社会の発展に貢献する“新しい国際博覧会”を**

## テーマ案

テーマ案

### **人類の健康・長寿への挑戦**

(英語仮題)

Our Health , Our Future

#### 【基本理念に基づいたテーマ案の考え方】

- **世界中の人々が、健康にかかる様々な課題を克服し、よりよい生活を 送ることができる**よう、その先にある「人生90年時代」における**新しい生き方や社会・都市のあり方、その広がる可能性**について、世界から知を集め、**新たなモデルとして広く世界に発信**することで、未来社会に向けた行動を呼びかける
- **「健康」を次世代へとシームレスにつなぎ、次世代を担う若者への明るい未来のメッセージ**とする

- ◇ **「健康」とは、「世界中のあらゆる人が、年齢、性別、障がいの有無、生まれた場所、社会的・経済的状況にかかわらず、与えられた人生を、その人らしく、楽しくいきいきと過ごすこと」とする**
- ◇ **「健康」を支える分野は、子どもから高齢者にいたるまで生活を豊かにする、充実させる分野すべてにわたり、そのすそ野は広い**
- ◇ 世界と解題共有できるよう、3つのサブテーマ「**科学と技術の発展・応用**」「**生活と文化の多様性の尊重**」「**地球環境の保全と共生**」を設定  
⇒ テーマに基づく事業展開がイメージしやすいよう、「健康に貢献する第4次産業革命」の視点を提示

# 「2025日本万国博覧会」基本構想案②【再掲】

## 開催期間・入場者想定規模

- ◇ **開催期間** 2025年5月～10月を核とした期間（6か月）
- ◇ **開催主体** 政府が認めた法人等
- ◇ **入場者想定規模** 3000万人以上
  - \* 交通利便性やインバウンド効果もあり、さらなる来場者数の増加が見込まれる
  - \* 海外からより多くの人々が来場する万博をめざす

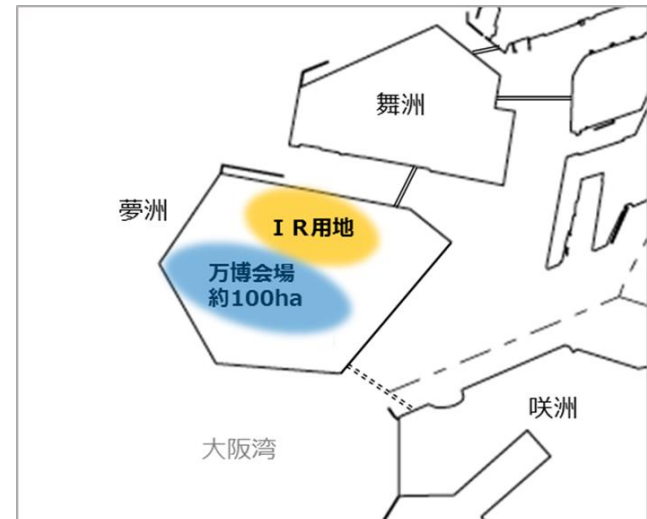
## 開催場所・会場規模等

- ◇ **開催場所** **大阪市臨海部の「夢洲」を想定**
  - ◇ **会場規模** 万博会場として約100haを想定
    - ・IRを含む夢洲まちづくり構想の進展の状況を踏まえ、具体的な区域設定や利用計画を検討
    - ・約100haのうち約60haの用地にはテーマ館や参加各国のパビリオン、園路等の配置を検討
    - ・会場内を楽しく歩きたくなるような、アクティブデザイン（※）による施設整備も検討
- ※：活動的なライフスタイルを目指して建物や通りのデザインを変えること
- ◇ **輸送・宿泊計画**
    - ・地下鉄中央線(北港テクノポート線)の延伸に伴う夢洲駅（仮称）からのアクセスを軸とし、主要駅や会場周辺に設ける駐車場からのシャトルバスを運行
    - ・来場者の宿泊は、府域と近隣府県市の宿泊施設の活用により対応
  - ◇ **環境への配慮**
    - ・万博会場づくりでは、自然環境等に十分配慮した会場整備や環境の負荷の少ない施設整備を推進
    - ・日本発・世界初をめざした最先端の技術・ノウハウを結集し、持続可能なまちを実現する

## 国際社会・参加国・日本・大阪への効果

- ◇ **国際社会・参加国への効果**
  - ・国際社会へ健康についての課題解決策を提示
  - ・アジェンダ2030「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保」に寄与
  - ・参加国の文化・技術・メッセージを世界に発信する機会創出
  - ・相互交流による国際社会の平和的進歩
- ◇ **開催国（日本）への効果**
  - ・国際的地位の確立（ジャパングランドの確立等）
  - ・2020年オリンピック後の経済成長の維持発展
  - ・国民の健康増進等（健康寿命の延伸、その結果として社会保障費の増加抑制）
- ◇ **開催地への効果**
  - ・副首都・大阪の発展に寄与し、東西二極の一極として、日本の成長をけん引
  - ・府民の健康の向上

全国への経済波及効果 約6兆円



# 国際観光エンターテイメント（統合型リゾート（IR））

- 大阪府では、国における「カジノを含めた統合型リゾート（Integrated Resort）」（以下「IR」という。）の法制化に向けた動向等を踏まえ、2010年（平成22年）7月に「大阪エンターテイメント都市構想推進検討会」を設置し、大阪府内にIRを立地する場合の課題や対応策等について幅広く検討。

## ○建設・運営主体

- ・民間事業者

## ○機能

- ・世界最高水準のエンターテイメントやMICE、カジノ等で構成
- ・非日常空間の演出

## ○規模

- ・世界各地のIR構想は拡大傾向、100ha規模のものもある

## ○候補地

- ・舞洲を軸とした大阪市内ベイエリアなど

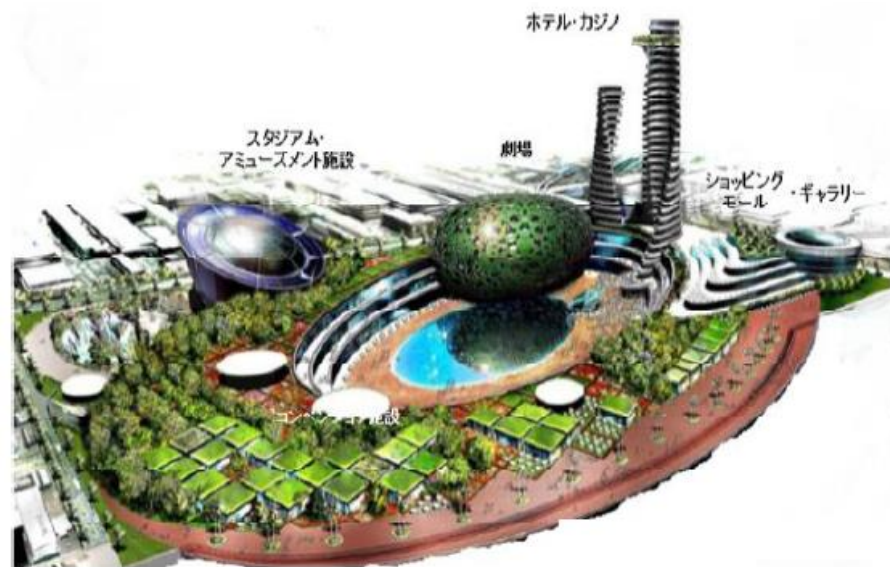
## ○大阪での取組経過

- ・大阪エンターテイメント都市構想推進検討会（2010.7～）
- ・大阪府市IR立地準備会議（2013.12～）
- ・大阪市が夢洲まちづくり構想検討会を設置（2014.10～）  
府は、関西の経済3団体とともに参画  
「夢洲まちづくり構想（案）～中間とりまとめ～」（2015.2）

## ○国の動き

- ・2013.12 自民・維新・生活・無所属議員が  
共同で衆議院にIR推進法案提出
- ・2015.4 自民・維新・次世代の3党により  
IR推進法案を衆議院へ再提出
- ・2016.12 IR推進法案が可決・施行

《IR イメージ》 ※大阪エンターテイメント都市構想研究会作成図をもとに加工  
(H22.1月発行「総合型エンターテイメント・リゾート in 大阪」報告書より)



出典：大阪における統合型リゾート（IR）立地に向けて～基本コンセプト素案～

# 国際観光エンターテイメント（深日・洲本間フェリー）

- ・ 深日港と洲本港を結ぶ航路復活に向けて、需要の調査と航路復活への機運を高めるために岬町が3回の試験運航を実施。

## ○取組状況など

- ・1949 両港を結ぶ定期航路開設
- ・1998 明石海峡大橋開通
- ・1999 定期航路廃止
- ・2014.9 深日・洲本航路需要調査予測結果公表
- ・2016.3.27 第1回試験運航（4往復）
- ・2016.8.4,10 第2回試験運航（二日間合計3往復）  
（うずしお観光船日本丸を使った深日港～洲本港を結ぶ航路の試験運航）
- ・2016.10.29,30 第3回試験運航（二日間合計8往復）  
（高速艇かぜを使った深日港～洲本港を結ぶ航路の試験運航）

高速艇かぜ



うずしお観光船日本丸

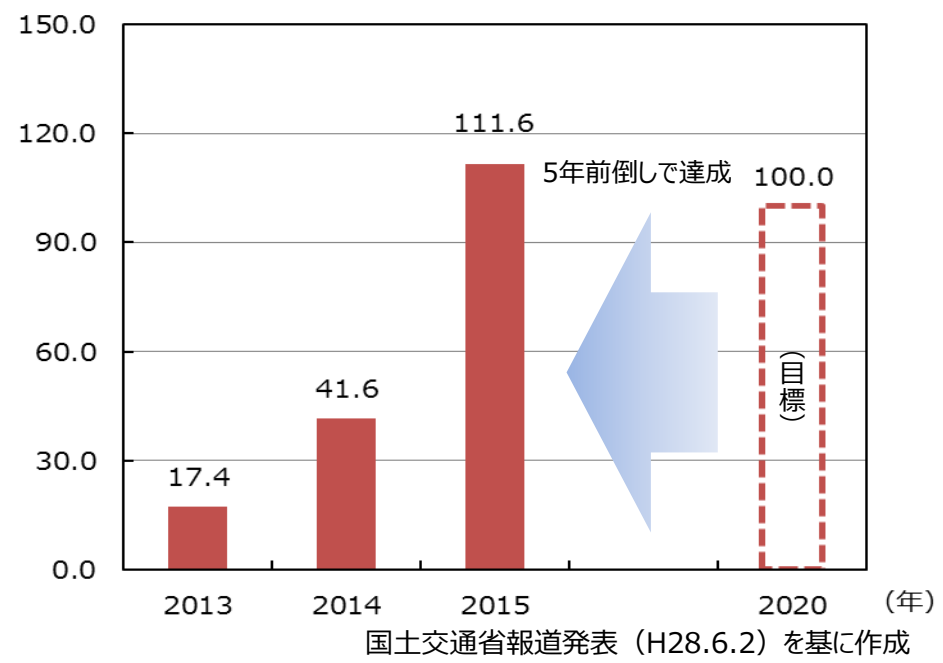


# 国際観光エンターテイメント（クルーズ船の寄港実績）

クルーズ船で入国した外国人旅客数は、2013年（平成25年）は約17.4万人、2014年（平成26年）は約41.6万人と順調に推移してきたところ、2020年の目標であった100万人を大幅に前倒して達成し、2015年（平成27年）中に我が国へクルーズ船により入国した外国人旅客数は、前年比2.7倍の約111.6万人（概数）となった。また、外国船社が運航するクルーズ船の我が国港湾への寄港回数は965回となり、過去最高となった。

2013年～2015年 外国船社が運航するクルーズ船の寄港回数

	2013		2014		2015	
1	石垣	59	博多	99	博多	245
2	那覇	41	長崎	70	長崎	128
3	長崎	35	石垣	69	那覇	105
4	横浜	32	那覇	68	石垣	79
5	博多	19	横浜	48	鹿児島	51
6	神戸	18	神戸	32	神戸	42
7	広島	16	小樽	31	横浜	37
8	鹿児島	16	鹿児島	29	佐世保	34
9	大阪	12	函館	27	広島	25
10	境	12	釧路	21	大阪	18
	その他	113	その他	159	その他	201
合計	373		653		965	



## ■クルーズ客船の母港化

【取組状況】

- 大阪港クルーズ客船誘致推進会議の設置(H24.8)
- クルーズ客船母港化計画調査(H24年度)
- 競争力のあるインセンティブの導入(使用料を全額免除)(H26.6～)
- 16万総トンクルーズ客船「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」入港(H28.6)

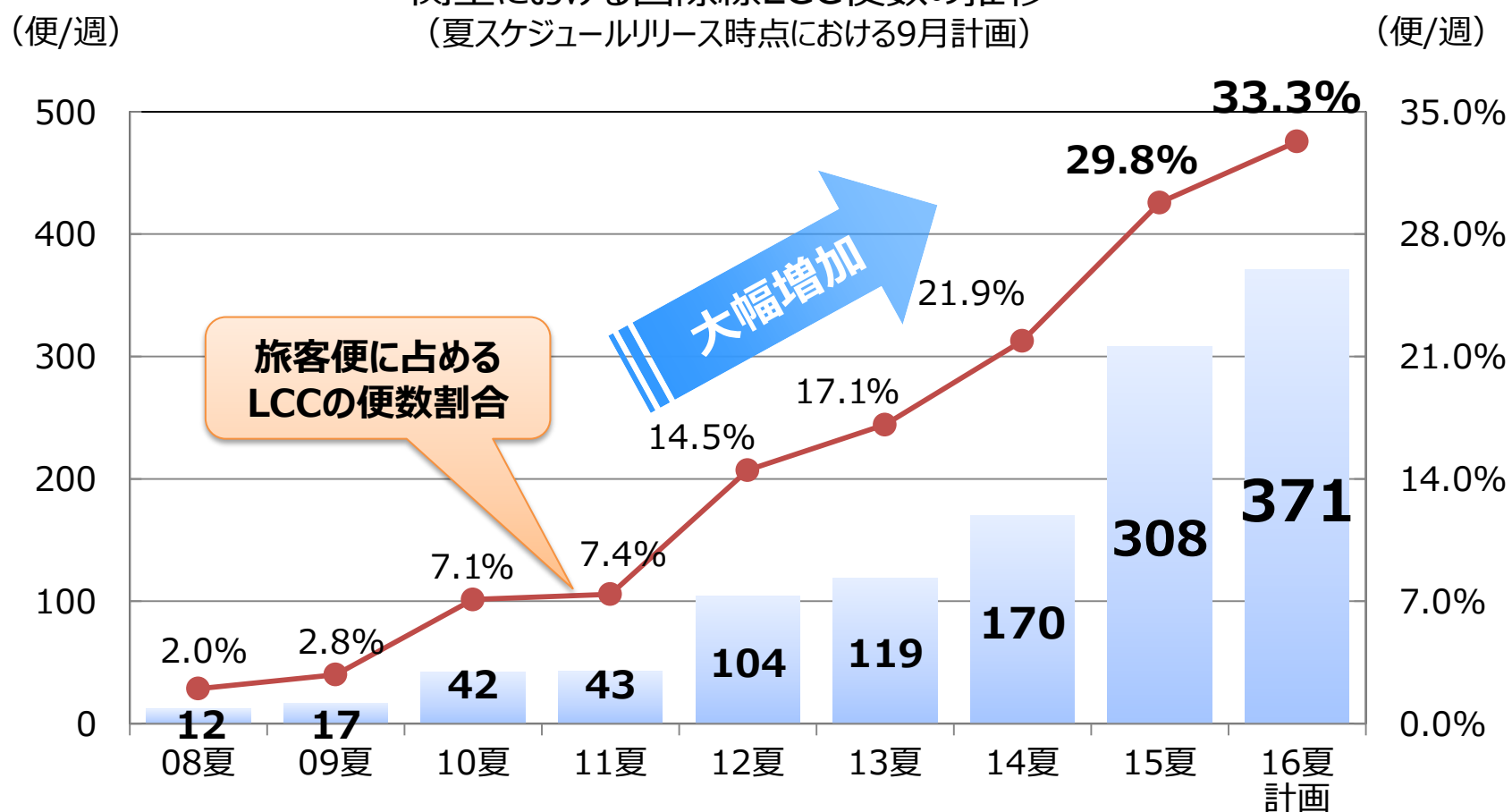
【今後の方向性】

- 大型客船を受け入れるための岸壁の機能強化を継続
- 22万総トンの超大型客船への対応は、クルーズ客船母港化計画で「長期的に対応すべき戦略」に掲げており、今後の動向を視野に入れ、検討

# 国際観光エンターテイメント（LCCの状況）

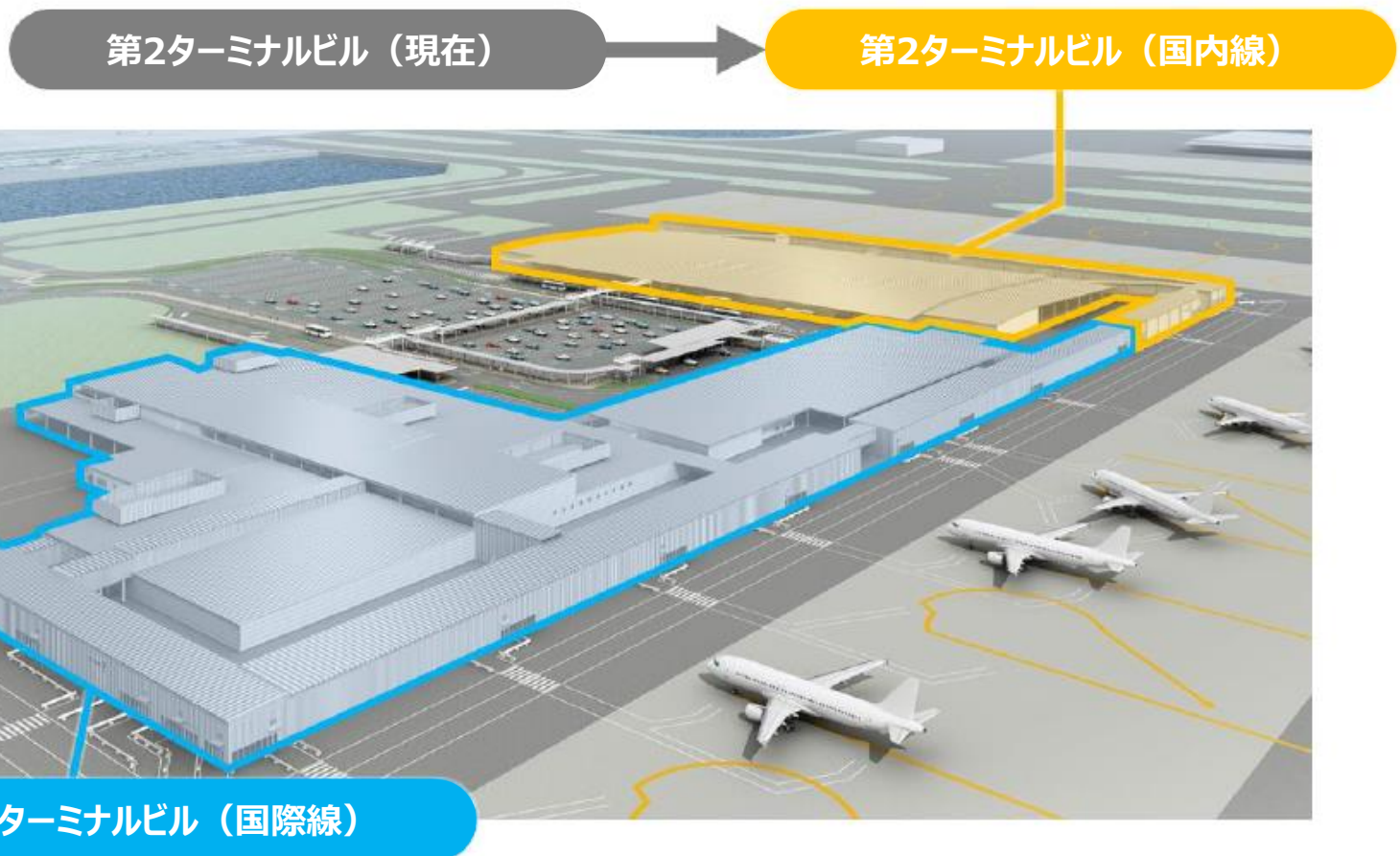
- 関西国際空港におけるLCCの便数は2013年（平成25年）以降も拡大を続け、2016年（平成28年）国際線夏期スケジュールにおけるLCCネットワークは18社・週371便と就航社数・就航便数いずれも過去最高を計画。

関空における国際線LCC便数の推移  
 （夏スケジュールリリース時点における9月計画）



関西エアポート株式会社「関西空港のLCCネットワーク」を基に作成

## 拡張した第2ターミナルビル見取り図



	現在	拡張後
敷地面積	30,000m <sup>2</sup>	66,000m <sup>2</sup>
搭乗ゲート数	10	21
駐車場台数	900台	1600台
年間処理能力		国際線285万人、国内線550万人

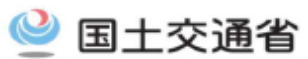
出典：関西エアポート(株)ニュースリリース（H28.10.28）



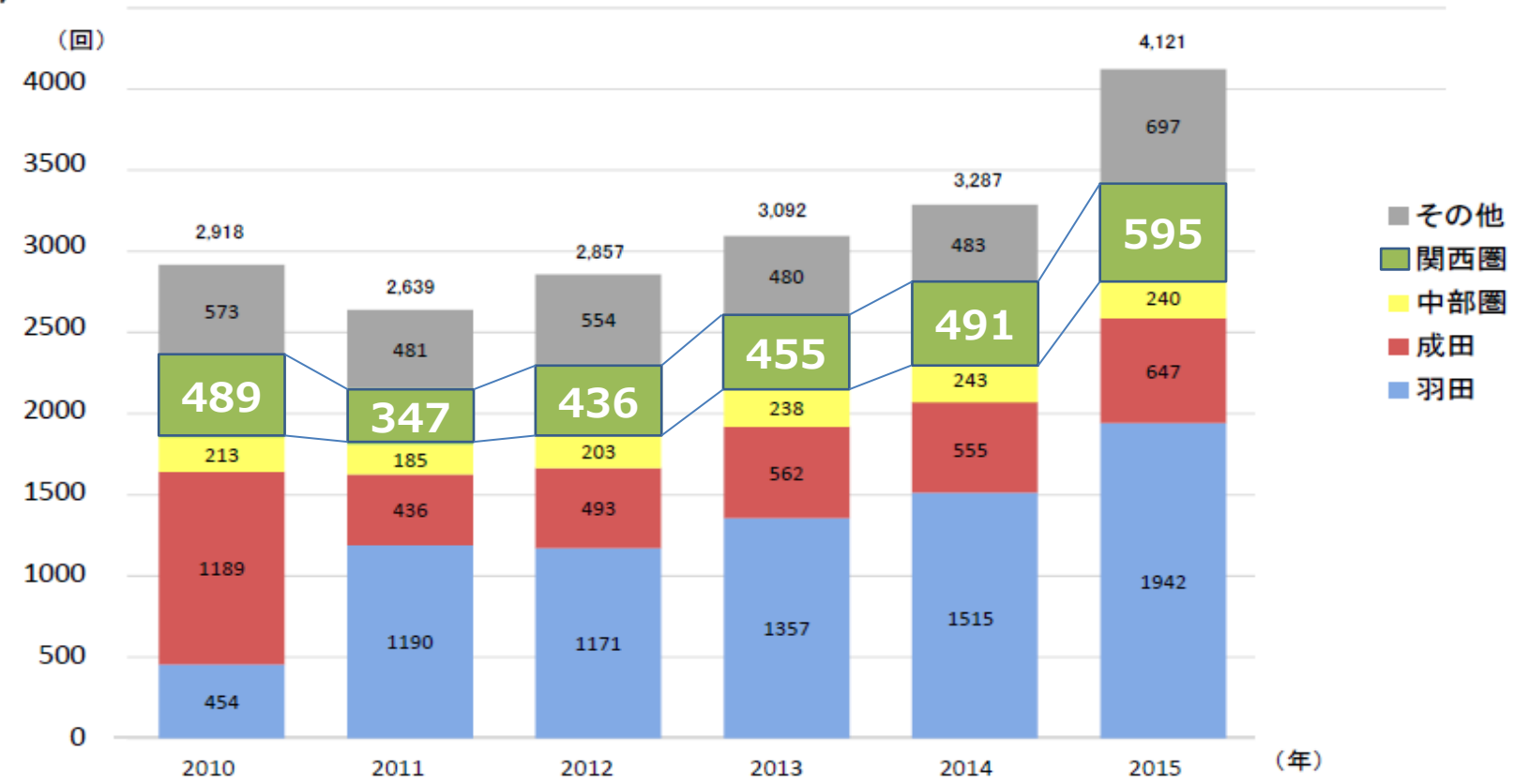
# 国際観光エンターテイメント（プライベートジェット）の状況

- 2014年（平成26年）から2015年（平成27年）にかけて全体で1.3倍の急激な伸びを示す。
- 関西圏においても1.2倍の約100便の増となる。

## 日本におけるビジネスジェットの発着回数推移



〈 国際 〉



出典) 運航記録データより航空局集計

注) 中部圏: 中部、県営名古屋空港 関西圏: 関西、大阪、八尾、神戸空港

出典: 国土交通省HP

# 新たな交通拠点（北大阪急行延伸部沿線のまちづくり①）

## 北大阪急行延伸部沿線のまちづくり

北大阪急行延伸にあわせた、千里中央、（仮称）箕面船場、（仮称）新箕面の各駅周辺のまちづくりを促進し、大阪の南北軸を強化するとともに、彩都、箕面森町等の新たに開発される拠点と千里ニュータウン、大阪国際空港周辺など、今後、再生される拠点が相互に連携、補完しながら、大阪全体の活性化に資する「新たな広域拠点」の形成をめざす。



北大阪急行延伸部沿線の将来像イメージ

「大阪府都市整備中期計画（案）」（平成28年3月改訂）を基に作成

## 《新駅と周辺のまちづくり》

### 【(仮称)新箕面駅】

- (仮称)新箕面駅ができる、かやの中央周辺は、市街地に貴重な農地が残る緑豊かなエリア。
- 新駅周辺においては、都市部にはない穏やかな田園風景と都市部への絶好のアクセス性を両立し、駅前広場上空の立体利用などにより「子育て」を核とした魅力ある施設を整備する計画。



(仮称) 新箕面駅周辺整備イメージ

### 【(仮称)箕面船場駅】

- 平成24年(2012年)5月に「船場団地再整備マスタープラン(案)」を策定。土地区画整理手法による土地の集約や企業誘致について検討、市・団地組合と協力してまちづくりを進めている。
- 平成27年(2015年)6月には、**大阪大学と箕面市が、箕面キャンパスの(仮称)箕面船場駅周辺への移転**と、総合的なまちづくりに向けて、両者が協力して事業を進めることに合意。(H33年春開校をめざす)
- キャンパス移転により、**新キャンパス周辺に大学発ベンチャー企業を集積するなど新たな可能性が広がる。**

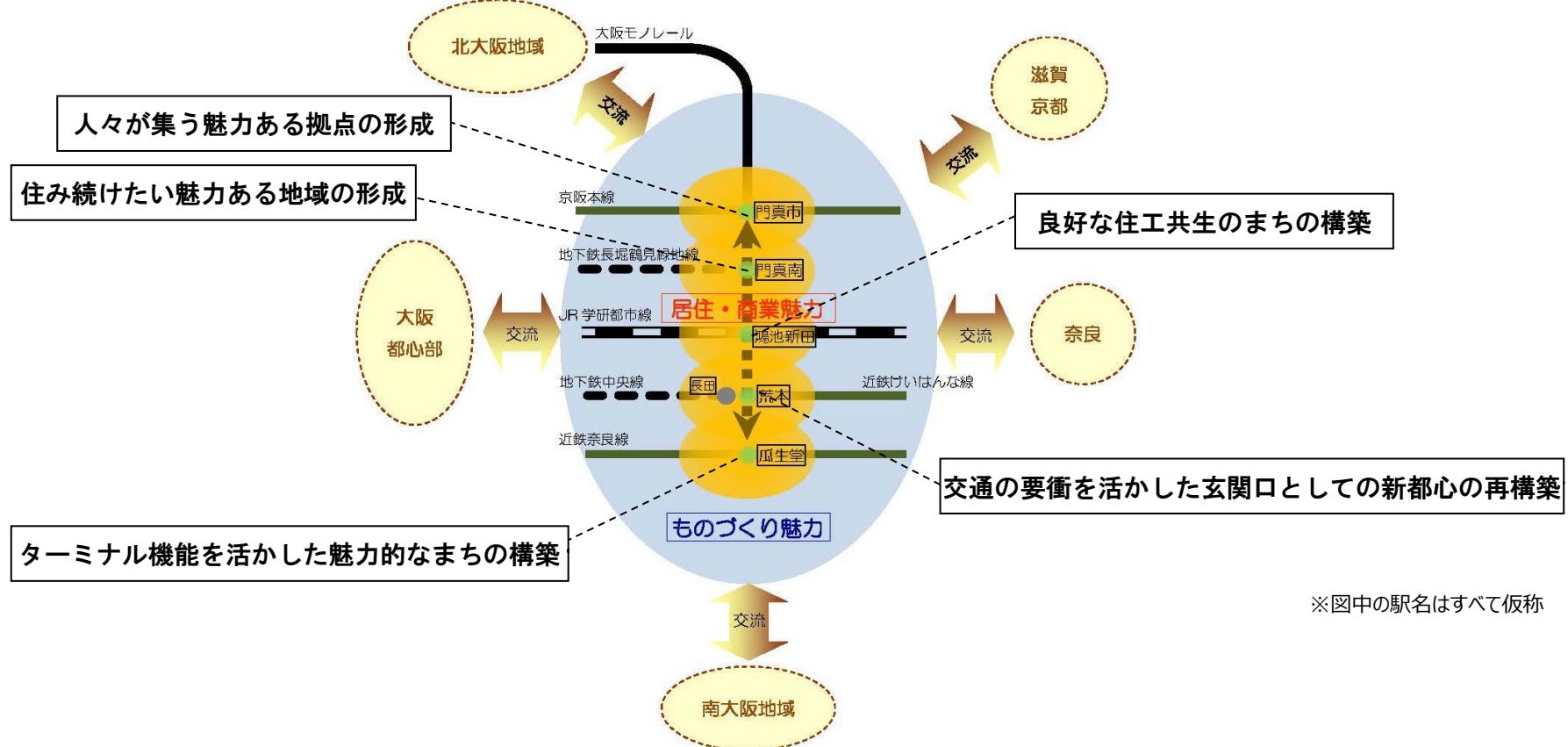


(仮称) 箕面船場駅周辺整備イメージ

# 新たな交通拠点（モノレール延伸部沿線のまちづくり）

## 〔モノレール延伸部沿線のまちづくり〕

大阪東部地域が昔から担ってきた“ものづくりのまち”としての環境を継承するとともに、交通の利便性と多様な都市機能の集積を活かした居住・商業環境と調和する“まち”を形成し、その魅力を発信することにより、定住人口の増加や地域内外との交流の促進を図る。



モノレール延伸部沿線の将来像イメージ

「大阪府都市整備中期計画（案）」（平成28年3月改訂）を基に作成